

第17回
関東ブロックスポーツ少年団
リーダー研究大会

栃木県大会

大会テーマ

関東ブロック内スポーツ少年団リーダーの相互研修を通し、各都県及びリーダー会の設置を促進するため、関東各都県スポーツ少年団スポーツ少年団リーダー代表によるブロック内の研究大会を開催する。

理由：リーダー会の資質（物理的なものは除く）の向上

期日 平成30年10月20日(土)～21日(日)

※受付 12：30～/解散 13：00予定

会場 今市青少年スポーツセンター

参加対象 下記事項を満たす者で、関東各都県スポーツ少年団本部長の推薦する者

(1)リーダー

ア、平成30年度スポーツ少年団に登録している者。

イ、原則シニア・リーダー認定者で都県リーダー会に加入している者。

ウ、スポーツ少年団活動に対し、積極的に参加し、自分自身の意見を持ち、集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者。

指導者

- ア、平成30年度スポーツ少年団に指導者登録している者。
- イ、関東各都県スポーツ少年団において、リーダー育成の中心的存在である指導者。
- ウ、集団生活に優れ、今後のスポーツ少年団活動に意欲を持っている者。

経費 一人当たり2000円

運営スタッフの体制・運営方法

スタッフ5名 役員7名

タイムキーパー、会場設営・撤去など

参加者

都道府県名	栃木県	埼玉県	山梨県	群馬県	千葉県	茨城県	東京都
リーダー	5名	4名	3名	3名	3名	1名	1名
指導者	1名						
合計	6名	5名	4名	4名	4名	2名	2名

※今大会は神奈川県は不参加

大会概要

- 基調講演 富田 寿人先生

講演テーマ「リーダーとは？」

「リーダー研究でやるべきこと」

- 分科会①(対談形式)

事前に各都県の強み、弱みなどを出してもらい、対談をすることで各都県の理想のリーダー会に近づける。

各都県の一対一の対談で行った。

例 山梨ー茨城 群馬ー千葉 東京ー栃木 埼玉

各都県で抱えている共通の弱みやその都県にない強みを話し合うことで各都県のレベルアップをすることができた。

大会概要

- 創作レク

場所 体育館 対象年齢 小学生4～6年生 男女

内容 プログラムの空き時間を埋めるレクリエーションの創作
各都県を混ぜて3チームに分けた。

2時間でレクリエーションの創作ができ、レクリエーションの
幅が広がり、レクリエーションの創作力がついた。

- 全体会① 分科会まとめ

各都県で理想のリーダーに必要な「質」を出し合い、各都県ごとの「質の向上」に必要なことは何かを見つけ課題とした。

大会概要

- 全体会② 今後の関東ブロックリーダー研究大会について
三巡目を迎え…
 - 引継ぎノートの継続
 - 委任状制度の導入検討
 - 事前研修の再開検討

大会を開催した成果・改善点・課題

- 各都県の強み、弱みのアンケート事前に取り、話し合いのテーマを深く掘れ、各都県の状況を共有できた。
- 会議が長引くことが多かったので上手いまとめ方ができればよかった。
- 発言をする人が決まってしまう様々人から意見を聞けなかった。また進行役として発言者をうまく配分できなかった。
- 分科会①での対談の時間が足りなかったため、もう少し時間をとれるようなタイムスケジュールを目指したい。

ご静聴ありがとうございました